

JIS

精 密 定 盤

JIS B 7513⁻¹⁹⁹²

(2007 確認)

平成 4 年 2 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和34.3.30 改正：平成4.2.1 確認：平成9.2.20
官 報 公 示：平成 9.2.20

原案作成協力者：日本精密測定機器工業会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 精密機械部会（部会長 辻内 順平）

この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室（☎100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

精密定盤

B 7513-1992

Precision surface plates

(1997 確認)

1. 適用範囲 この規格は、使用面の大きさが160×100 mmから2 500×1 600 mmまでの角形の精密定盤（以下、定盤という。）について規定する。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS G 5501 ねずみ鋳鉄品

JIS Z 8103 計測用語

2. この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 8512-1-1990 Surface plates-Part 1: Cast iron

ISO 8512-2-1990 Surface plates-Part 2: Granite

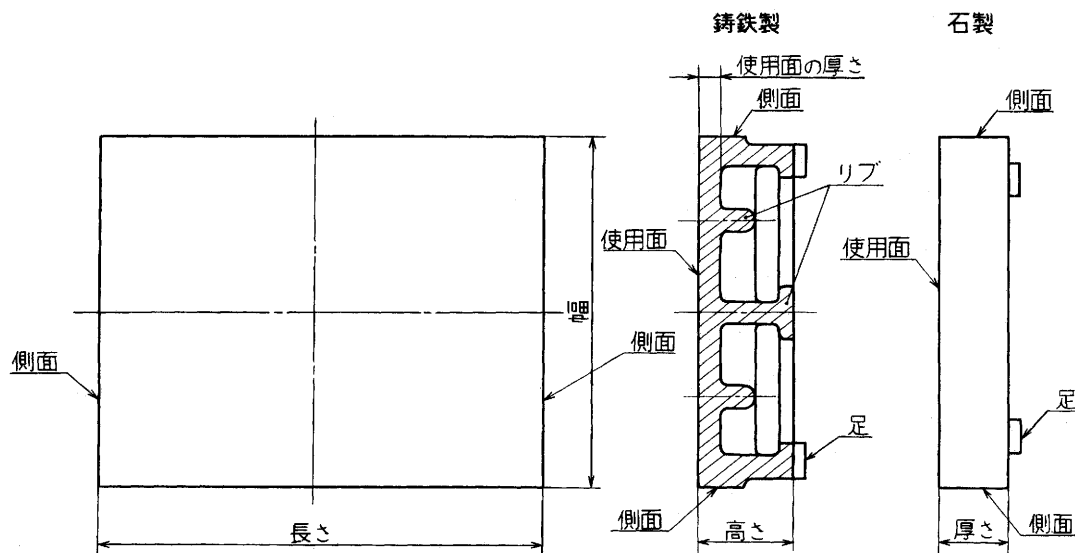
2. 用語の定義 この規格に用いる主な用語の定義は、JIS Z 8103によるほか、次のとおりとする。

(1) 精密定盤 多目的のための精密な平面又はDatum平面を、使用面として上面に備え、一般には鋳鉄又は石で作られた盤状の構造体。

(2) 使用面の平面度 使用面の幾何学的に正しい平面からの狂いの大きさ。使用面を幾何学的に正しい平行二平面で挟んだとき、平行二平面の間隔が最小となる間隔の寸法で表す。

3. 各部の名称 この規格で用いる定盤の名称は、図1による。

図1 各部の名称



備考 この図は単に各部の名称を示すものであって、構造及び形状を規定するものではない。